

柔道教室を開催しました！

10月16日、新井千鶴さんを講師に迎え、寄居町のスポーツ少年団や中学校の部活動で柔道をしている児童・生徒を対象に柔道教室を開催しました。教室は小学生の部と中学生の部に分かれて実施。小学生の部では「大内刈り」をメインに教えていただきました。乱取りでは、新井さんを相手に、投げたり、投げられたりと児童にとって楽しい時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。中学生の部になると、新井さんは得意技である「内股」や、より実践的な相手との組み方や技のつなげ方を指導。一つ一つを真剣に習得しようとする生徒の姿が見受けられました。

また、質問コーナーでは、新井さんが柔道を始めたきっかけやスポーツ少年団のときの思い出についてお話いただきました。



道徳講演会を開催しました！

10月17日、新井千鶴さんによる道徳講演会を実施しました。講演会の開催に当たり、小・中学校の先生方による専門チームが新井さんにインタビューを実施。児童・生徒の理解を深めるため、新井さんを題材とした道徳教材を作成し、事前授業を行いました。当日は、男衾中学校体育館で講演会を開催。講演会の様子はウェブ会議システム「Zoom(ズーム)」を通して、町内小学校の5・6年生と中学校全学年の児童・生徒約1,200人が視聴しました。

新井さんは、児童・生徒へ向けて「日々の生活の当たり前は、多くの人に支えられて成り立っています。今というこの瞬間を楽しみながら自分のできることを見つけ、挑戦し続けることができれば、必ずチャンスはやってきます。自分自身を振り返ったときに、この経験があったから今があるんだと思えるよう、お互い頑張りましょう」と話しました。



特集

不動心

新井千鶴さんの功績を後世へ

▲男衾柔道クラブスポーツ少年団、明道館寄居警察署少年柔道教室スポーツ少年団、寄居中・男衾中の柔道部の皆さんが参加しました。

男衾中学校柔道場 柔道畳更新！

町では、東京2020オリンピックにおいて、柔道女子70kg級で金メダル、混合団体で銀メダルを獲得した新井千鶴さんの出身校である男衾中学校の柔道場の柔道畳更新事業を実施しました。柔道畳全98枚を更新し、そのうち6枚の畳には、新井さんの功績を後世に伝えるとともに、利用者の士気が高まるよう、新井さんの信条である「不動心」を印字加工しました。「不動心」は、現役時代に成績が伸び悩んでいたとき、祖父の八郎さんから贈られた言葉で、新井さんの心の支えとなっていたといわれています。今回、畳に印字加工した文字は八郎さんに揮毫いただきました。

10月16日、不動心が印字された畳のお披露目(除幕)式のほか、オリンピックでの活躍シーンを印刷した巨大写真パネルのお披露目も実施しました。

新井さんは「『不動心』という言葉が印字していただくと、素晴らしいパネルを見ることができ、私にとって記念すべき日となりました。現役時代、祖父から授かった『不動心』という言葉が心にとめて頑張ってきました。この言葉を、私の原点でもある、この道場の畳に印字していただき、大変うれしく感じています。小・中学生の皆さんには、自分自身の目標をしっかりと立て、挑戦心をもって、何事にも全力で取り組んでもらいたいと思います」と話してくれました。



▲新井千鶴さんと祖父の八郎さん